

解答や指導にあたっては、あくまで1つの例です。児童の多様な考えに寄り添って、○つけをお願いします。

国1のローマ字は、  
答えを省略して  
いただきます。

ローマ字 (1) 多音

① 別の言葉とローマ字で書きますし、...

がぎげご	はひふへほ	あいうえお
ga gi gu ge go	ha hi hu he ho	a i u e o
④ だちつてど	やゆよ	④ さしすせそ
da zi zu de do	ya yu yo	sa si su se so
④ ぼびぶべぼ	らりるれろ	④ たちつてと
ba bi bu be bo	ra ri ru re ro	ta ti tu te to
④ ぼびぶべぼ	わをん	④ なにぬねの
pa pi pu pe po	wa wo n	na ni nu ne no

④ だちつてど (dachi) ④ ぼびぶべぼ (bubi) ④ たちつてと (tachi) ④ なにぬねの (nani)

国9

ローマ字 (2) 多音

① 別の言葉とローマ字で書きますし、...

おかあさん	せんぶうき	じゃむ
okasan	senbuki	jamu
syakudai	ningyo	yakyu
shukudai	ningyô	yakyû
rappa	kittie	gakkô
rappe	kitte	gakkô
nattô	haniya	kaniya
nattô	haniya	kaniya

④ だちつてど (dachi) ④ ぼびぶべぼ (bubi) ④ たちつてと (tachi) ④ なにぬねの (nani)

国9

ローマ字 (1) 多音

① 別の言葉とローマ字で書きますし、...

kasu	ukiwa
kasu	ukiwa
tokai	hafuru
tokai	hafuru
madako	hituzi (hutsuji)
madako	hituzi (hutsuji)
pusuto	pusuto
pusuto	pusuto

ローマ字 (2) 多音

① 別の言葉とローマ字で書きますし、...

kyôshi	omaiya
kyôshi	omaiya
zyûsu	shabondama
zyûsu	shabondama
matto	takkyû
matto	takkyû
sippa	zenin
sippa	zenin

【指導にあたって】ローマ字を学習します。ローマ字の学習の基本となる問題です。母音の [a, i, u, e, o] がくり返し使われていることに気づかせましょう。迷う児童には、ローマ字表を見せながら考えさせましょう。「まや」「きゆ」「まよ」などの音は、「kya」「kyu」「kyo」のように、3字で書くことや、のぼす音は、ふつ「a, i, u, e, o」の上に「j」をつけて書くことを理解させましょう。

国10

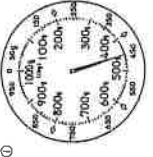
つまる音は、次にくる音のはじめの文字を重ねて書くことや、はねる音「ん (n)」の次に「a, i, u, e, o」や「j」がくるときは、「n」のあとに「j」をつけることを理解させましょう。間違えた問題は、くり返し書写させるなどして覚えさせましょう。全問が解けたら、身の回りにあるローマ字をさし示して、ローマ字がいろいろいるところで使われていることに気づかせましょう。

国6



ふりかえりシート①

① はかりのりがかいているのりを書きましょう。



450g

1100g

② □にあてはまる数を書きましょう

- ① 3400g =  kg  g
- ② 6072g =  kg  g
- ③ 4kg 800g =  kg  g
- ④ 2kg 60g =  kg  g
- ⑤ 7t =  000kg
- ⑥ 8000kg =  t

ふりかえりシート②

① 量さ 300g のかごにかんを 900g 入れると何g になりますか。また、何kg 何g ですか。

量さ  $300g + 900g = 1200g$   
 $1200g = 1kg 200g$   
 答え (1) kg (2) g

② ランドセルに 2kg 200g の教科書やノートを入れて重さをばつたら 3kg 300g ありました。ランドセルの重さは何g ですか。また、何kg 何g ですか。

$3kg 300g - 2kg 200g = 1kg 100g$   
 $1kg 100g = 1100g$   
 答え (1) kg (2) g

③ □にあてはまる数を書きましょう

- ① 2L =  000mL
- ② 3km =  000m
- ③ 5m =  000mm
- ④ 1L =  00 dL
- ⑤ 1dL =  00 mL
- ⑥ 1cm =  00 mm
- ⑦ 1m =  000 cm

算2

分数⑦

①  $\frac{6}{7} - \frac{2}{7}$ 、②  $1 - \frac{1}{4}$  の計算のしかたを考えましょう。

①  $\frac{6}{7} - \frac{2}{7} = \frac{4}{7}$   
 ②  $1 - \frac{1}{4} = \frac{4}{4} - \frac{1}{4} = \frac{3}{4}$

③ 計算をしましょう。

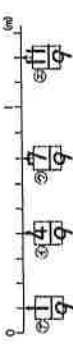
- ①  $\frac{4}{5} - \frac{2}{5} = \frac{2}{5}$
- ②  $\frac{5}{6} - \frac{3}{6} = \frac{2}{6} = \frac{1}{3}$
- ③  $1 - \frac{1}{2} = \frac{2}{2} - \frac{1}{2} = \frac{1}{2}$
- ④  $\frac{3}{10} - \frac{1}{10} = \frac{2}{10} = \frac{1}{5}$
- ⑤  $1 - \frac{4}{7} = \frac{7}{7} - \frac{4}{7} = \frac{3}{7}$
- ⑥  $1 - \frac{6}{9} = \frac{9}{9} - \frac{6}{9} = \frac{3}{9} = \frac{1}{3}$

ふりかえりシート

① 色をぬつたところの式や水のかぞ分数を書きましょう。



② 下の数直線の①-④にあてはまる分数を書きましょう。



③ □にあてはまる分数や帯分数を書きましょう。

- ①  $0.5 = \frac{7}{10}$
- ②  $0.1 = \frac{1}{10}$
- ③  $\frac{2}{10} = 0.3$
- ④  $\frac{5}{10} = 0.8$

④ 計算をしましょう。

- ①  $\frac{3}{7} + \frac{2}{7} = \frac{5}{7}$
- ②  $\frac{2}{3} + \frac{1}{3} = 1$
- ③  $\frac{2}{5} + \frac{2}{5} = \frac{4}{5}$
- ④  $\frac{7}{8} - \frac{3}{8} = \frac{4}{8} = \frac{1}{2}$
- ⑤  $1 - \frac{5}{6} = \frac{1}{6}$
- ⑥  $\frac{6}{7} - \frac{4}{7} = \frac{2}{7}$

算3

三角形⑤

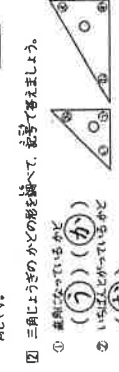
① 別の□にあてはまることを□からえらんで書きましょう。

- ① 辺
- ② 頂点
- ③ 角

④ 角を作っている辺の長さをかぞえ、角の大きさをかぞえ、二等辺三角形の2つの角の大きさをかぞえ、同じです。

⑤ 正三角形の3つの角の大きさは同じです。

⑥ 三角形の大きさの形を比べて、数字を書きましょう。



⑦ 下の角の大きさをくらべて、大きい角の人に番号をつけましょう。



- (1) (5) (3) (4) (2)

算1

ふりかえりシート①

① 下のまに、小袋で袋されたかごの分け色をぬりましょう。



② 1の表している数を書きましょう。



③ □にあてはまる数を書きましょう。

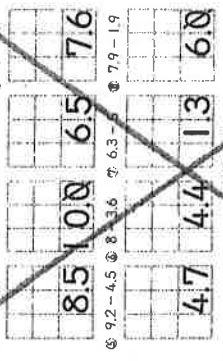
- ① 0.8は0.1を  袋がはなれます。
- ② 5.2は0.1を  袋がはなれます。
- ③ 0.1を7こ集めた数は  です。
- ④ 0.1を38こ集めた数は  です。
- ⑤ 827.4は100を  こ、10を  こ、1を  こ、0.1を  こに分けて表す。また、827.4の小数部第一位の数字は  です。

⑥ □に数字を書きましょう。

- ① 0
- ② 0.1
- ③ 9.1
- ④ 8.9

ふりかえりシート②

① ① 6.725 ② 0.4 + 9.6 ③ 4.7 + 1.8 ④ 3.6 + 7.9 - 1.9



② 赤いもどけは0.8m、白いもどけが0.2mあります。

③ 赤いもどけと白いもどけを合わせて何mですか。

④ どちらのもどけが何m長いですか。

⑤ 赤いもどけが0.6m長い

⑥ 赤いもどけが0.2m長い

⑦ 赤いもどけが0.6m長い

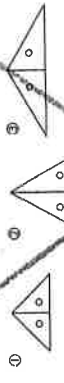
⑧ 赤いもどけが0.2m長い

⑨ 赤いもどけが0.6m長い

⑩ 赤いもどけが0.2m長い

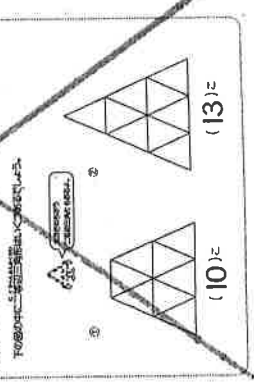
三角形⑥

① 2まいの三角形の大きさをくらべて、下の三角形の大きさをかぞえ、( )に番号を書きましょう。



③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

② 下の三角形の大きさをくらべて、大きい角の人に番号をつけましょう。



# 3年 計算のまとめ A

名前	組	番	155点
前			点

① たし算をしましょう。

$$\begin{array}{r} 253 \\ +341 \\ \hline 594 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 502 \\ +179 \\ \hline 681 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 394 \\ +566 \\ \hline 960 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 468 \\ +85 \\ \hline 553 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 1759 \\ +867 \\ \hline 2626 \end{array}$$

② ひき算をしましょう。

$$\begin{array}{r} 684 \\ -253 \\ \hline 431 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 751 \\ -736 \\ \hline 15 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 430 \\ -294 \\ \hline 136 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 503 \\ -87 \\ \hline 416 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 9035 \\ -4759 \\ \hline 4276 \end{array}$$

算4

③ かけ算をしましょう。

$10 \times 3 = 30$

$8 \times 0 = 0$

④ わり算をしましょう。

$15 \div 5 = 3$

$32 \div 4 = 8$

$56 \div 8 = 7$

$24 \div 6 = 4$

$48 \div 7 = 6 \text{ あまり } 6$

$17 \div 2 = 8 \text{ あまり } 1$

$65 \div 9 = 7 \text{ あまり } 2$

$29 \div 3 = 9 \text{ あまり } 2$

# 3年 計算のまとめ B

名前	組	番	156点
前			点

① かけ算をしましょう。

$$\begin{array}{r} 32 \\ \times 3 \\ \hline 96 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 17 \\ \times 5 \\ \hline 85 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 49 \\ \times 6 \\ \hline 294 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 65 \\ \times 8 \\ \hline 520 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 328 \\ \times 3 \\ \hline 984 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 745 \\ \times 6 \\ \hline 4470 \end{array}$$

② わり算をしましょう。

$24 \div 2 = 12$

$39 \div 3 = 13$

$66 \div 2 = 33$

$84 \div 4 = 21$

③ 計算をしましょう。

$$\begin{array}{r} 2.5 \\ +3.7 \\ \hline 6.2 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 5.6 \\ +1.4 \\ \hline 7.0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 4.8 \\ -1.5 \\ \hline 3.3 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 6.3 \\ -5.9 \\ \hline 0.4 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 7 \\ -2.3 \\ \hline 4.7 \end{array}$$

④ 計算をしましょう。

$\frac{1}{5} + \frac{3}{5} = \frac{4}{5}$

$\frac{5}{9} + \frac{2}{9} = \frac{7}{9}$

$\frac{4}{6} + \frac{2}{6} = 1 \left( \frac{6}{6} \right)$

$\frac{6}{7} - \frac{4}{7} = \frac{2}{7}$

$1 - \frac{3}{4} = \frac{1}{4}$

算5

# 3年 計算のまとめ C

名前	組	番	158点
前			点

① 計算をしましょう。

$$\begin{array}{r} 163 \\ +671 \\ \hline 834 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 387 \\ +548 \\ \hline 935 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 680 \\ -236 \\ \hline 444 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 203 \\ -169 \\ \hline 34 \end{array}$$

② かけ算をしましょう。

$$\begin{array}{r} 49 \\ \times 7 \\ \hline 343 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 167 \\ \times 3 \\ \hline 501 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 32 \\ \times 13 \\ \hline 96 \\ 32 \\ \hline 416 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 47 \\ \times 25 \\ \hline 235 \\ 94 \\ \hline 1175 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 64 \\ \times 56 \\ \hline 384 \\ 320 \\ \hline 3584 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 293 \\ \times 47 \\ \hline 2051 \\ 1172 \\ \hline 13771 \end{array}$$

③ わり算をしましょう。

$36 \div 6 = 6$

$21 \div 3 = 7$

$72 \div 8 = 9$

$48 \div 5 = 9 \text{ あまり } 3$

$61 \div 9 = 6 \text{ あまり } 7$

$27 \div 4 = 6 \text{ あまり } 3$

④ 計算をしましょう。

$$\begin{array}{r} 2.8 \\ +0.9 \\ \hline 3.7 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 5.3 \\ -1.7 \\ \hline 3.6 \end{array}$$

⑤ 計算をしましょう。

$\frac{3}{9} + \frac{4}{9} = \frac{7}{9}$

$\frac{8}{10} - \frac{3}{10} = \frac{5}{10}$

算6

計算ドリル

問題①

$$\begin{array}{r} 372 \\ +483 \\ \hline 855 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 156 \\ +275 \\ \hline 431 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 298 \\ +504 \\ \hline 802 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 4925 \\ +2165 \\ \hline 7090 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 582 \\ -263 \\ \hline 319 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 847 \\ -179 \\ \hline 668 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 403 \\ -47 \\ \hline 356 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 3835 \\ -872 \\ \hline 2963 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 51 \\ +24 \\ \hline 75 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 37 \\ +43 \\ \hline 80 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2 \\ +6.2 \\ \hline 8.2 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 6.3 \\ -2.5 \\ \hline 3.8 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 8.6 \\ -7.9 \\ \hline 0.7 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 9 \\ -1.7 \\ \hline 7.3 \end{array}$$

$\frac{1}{6} + \frac{4}{6} = \frac{5}{6}$

$\frac{2}{9} + \frac{5}{9} = \frac{7}{9}$

$\frac{1}{4} + \frac{3}{4} = \frac{4}{4} = 1$

$\frac{5}{7} - \frac{3}{7} = \frac{2}{7}$

$\frac{9}{10} - \frac{6}{10} = \frac{3}{10}$

$1 - \frac{2}{5} = \frac{3}{5}$

計算ドリル

問題①

$3 \times 0 = 0$

$20 \times 4 = 80$

$$\begin{array}{r} 32 \\ \times 3 \\ \hline 96 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 53 \\ \times 4 \\ \hline 212 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 295 \\ \times 6 \\ \hline 1770 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 603 \\ \times 8 \\ \hline 4824 \end{array}$$

$60 \times 9 = 540$

$700 \times 5 = 3500$

$$\begin{array}{r} 12 \\ \times 24 \\ \hline 48 \\ 24 \\ \hline 288 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 65 \\ \times 48 \\ \hline 520 \\ 2600 \\ \hline 3120 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 80 \\ \times 29 \\ \hline 720 \\ 1600 \\ \hline 2320 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 374 \\ \times 67 \\ \hline 2518 \\ 2244 \\ \hline 25058 \end{array}$$

$12 \div 6 = 2$

$24 \div 8 = 3$

$0 \div 5 = 0$

$69 \div 3 = 23$

$33 \div 7 = 4 \text{ あまり } 5$

$15 \div 9 = 1 \text{ あまり } 6$

$52 \div 8 = 6 \text{ あまり } 4$

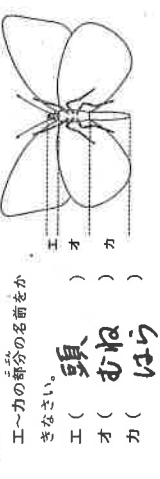
$26 \div 5 = 5 \text{ あまり } 1$

### 3 チョウを育てよう



①モンシロチョウの育ち方と、からだのつくりを調べました。  
 たまご (ア) → さなぎ (イ) → 成虫 (ウ)

- ①モンシロチョウの育つじゅんじよにア～ウを正しくならべかえて、( )にかき入れなさい。
- ②葉を食べ、皮をぬいて、からだが大きくなる時期は、ア～ウのどれですか。
- ③食べ物を食べない時期は、ア～ウのどれですか。
- ④チョウのイのからだの、工～カの部分を名前をかきなさい。



### 理 1

### 4 こん虫を調べよう

- ①こん虫などの動物のようすについて調べました。  
 ①こん虫のからだのつくりについて、( )に当てはまる言葉をかきなさい。
- ②下のこん虫のなかで、たまご→よう虫→さなぎ→成虫 のじゅんに育つものには○、たまご→よう虫→成虫 のじゅんに育つものには△を、( )にかき入れなさい。



③こん虫などの動物のすみかについて、( )に当てはまる言葉をかきなさい。  
 こん虫などの動物は、(食べ物)や(おしり場所)があるところをすみかにして生きています。

### 理 3

### 年 組 名前

- ②モンシロチョウの育ち方と、からだのつくりを調べました。正しいものを3つえらんで、( )に○をかき入れなさい。
- ア ( ) たまごは、葉からはがして、入れ物に入れて持ち帰るようにする。
- イ (○) よう虫は、葉につけたまま、毎日、新しいキャベツを入れた、べつに入れ物にうつす。
- ウ (○) たまごをさがすときは、キャベツの葉のうらがわを見るようにする。
- エ ( ) 虫めがねを使ってかんさつするときは、手で持てる物は、虫めがねを動かして、はっきりと見るところで止める。
- オ (○) 目をいためるので、ぜったいに、虫めがねが熱いを見ているはいけない。

③チョウの成虫のからだは、頭、(むね)、(ほら)からできていて、あしが( 6 )本あります。このようなかまを、(こん虫)といいます。しよつかくは、(豆頭)にあり、あしやはねは、(むね)にあります。

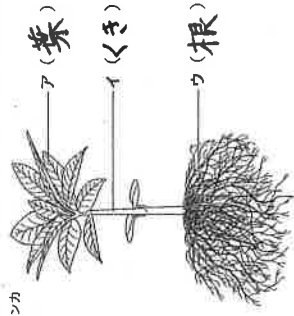
### 年 組 名前

- ②こん虫のからだのつくりやすみかについて調べました。( )に当てはまる言葉を、下の□からえらんで、かき入れなさい。
- ア ( ) こん虫を持つときは、(むね)や(ほね)を、そとつかむようにする。
- イ ( ) こん虫をかんさつしたら、(おしり場所)に放す。
- ウ ( ) (どく)や(とげ)をもつ、きげんな生き物に気をつける。

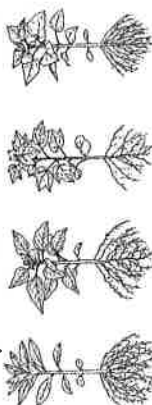
③こん虫について、答えなさい。  
 ①こん虫について、正しいものは○、正しくないものには×を、( )にかき入れなさい。  
 ア (×) あしは、ほらにある。  
 イ (○) からだのつくりには、きまりがある。  
 ウ (×) すべて、たまご→よう虫→さなぎ→成虫のじゅんに育つ。  
 ②セミの成虫は、木のしるをすって、生きています。セミの成虫を見つけたら、どんなところをさがせばよいですか。  
 (木があるところ) (森・林など)

### どれぐらい育ったかな

- ①下の図のア～ウの部分の名前を、( )にかき入れなさい。



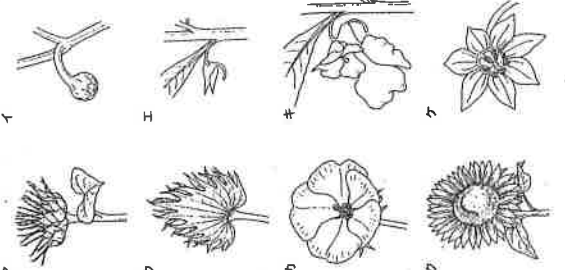
- ②次の図のア～エは、それぞれ、ホウセンカ、ヒマワリ、ワタ、ピーマンのどれですか。( )に名前をかき入れなさい。



### 理 2

### 花がさいたよ

- ①ホウセンカとヒマワリ、ワタ、ピーマンの育ち方を調べました。
- ①それぞれの植物のつぼみは、ア～エのどれですか。
- ②それぞれの植物の花は、カーゲのどれですか。



### 年 組 名前

- ②植物のからだのつくりを調べ、なを答えかえしました。( )に当てはまる言葉を、下の□からえらんで、かき入れなさい。
- ア 植物のからだのつくりをかんさつするときは、植物についた(土)を、水で、そととあらう。
- イ かんさつした植物は、(虎だん)や大きい入れ物に植えて、育てる。
- ウ 葉が(4~6)まいになつたら、植えかえろ。
- エ 植えかえる1週間ぐらいい前に、花だんなどの土をながやして、(水)を入れる。
- オ 植物を植えて、(水)をやる。

10~20	4~6	土	石	葉	くき	たね
根	なえ	水	花だん	ひりょう	植物	

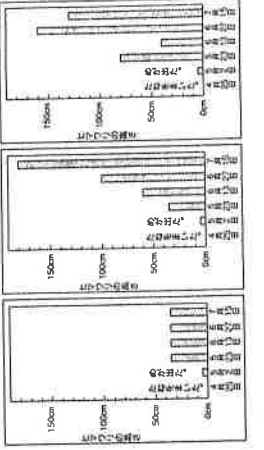
- ③ホウセンカとヒマワリ、ワタ、ピーマンのからだのつくりをくらべて、同じところは○、ちがうところは×をかき入れなさい。
- ア (○) 葉、くき、根からできています。
- イ (○) 葉は、くきについています。
- ウ (×) 葉の形や大きさ
- エ (○) 根は、くきの下にいます。

### 年 組 名前

- ②植物の育ち方を調べた方ほうについて、( )に当てはまる言葉を、下の□からえらんで、かき入れなさい。
- ア 花の(色)や(形)を調べ、(絵)でかくす。
- イ 植物の大きさは(葉の形)を調べ、(大きな紙)にはる。

色	絵と文	紙テープ	虫めがね
形	ノート	大きな紙	こん虫

- ③ヒマワリの育ち方を調べました。たねをまいてから、花がさくまでの育ち方で、正しいのは、ア～ウのどれですか。( )

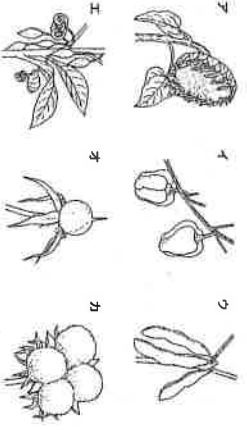


### 理 4

# 実がてきたよ

①植物の育ち方を調べました。

②ホウセンカとヒマワリ、ワサ、ピーマンの実は、それぞれ下のア〜カのとれですか。( )に記号をかき入れなさい。

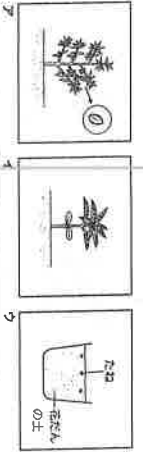


ホウセンカ (エ) ヒマワリ (ア)  
ワサ (イ) ピーマン (ウ)

③植物の育ち方について、( )に当てはまる言葉をかき入れなさい。  
・(木)から、実が出て、はじめは(子葉)が閉じます。その後に、(葉)が出てきます。  
・くまのひげ、葉がしげり、(花)が咲きます。その後、(実)かできて、やがて(花)かたれていきます。

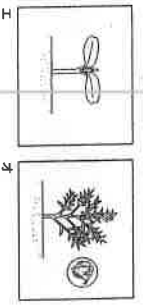
年 組 名前

④ホウセンカの育ち方が大きく変わった、ア〜オのすげえを、正しいゆんじよにならひかえて、( )に記号をかき入れなさい。



(ウ) → (エ) → (イ) → (オ) → (ア)

⑤ホウセンカとヒマワリ、ワサ、ピーマンをくらべて、同じところには○、ちがうところには×をかき入れなさい。



ア(○) 花がさいた頃に、実がでる。  
イ(×) 花や実の形がでる、葉がしげり、花がさいて、実がでる。  
ウ(○) たねからめがでて、葉がしげり、花がさいて、実がでる。  
エ(×) てきたたねの形や大き

理 5

# 5 太陽とかげの動きを調べよう

①太陽とかげの動きを調べました。次の①〜③について、( )に当てはまる言葉を、下の□からえらんで、かき入れなさい。

①かげは、日光をさえざる物があると、太陽の(影)がにできる。

②太陽は、(東)から出て(南)の低いところを通り、(西)にします。

③(太陽)が動くとき、(かげ)の向きもかわる。

反対	同じ	西	南	東	北	かげ	太陽
----	----	---	---	---	---	----	----

④方位じしんの使いかたについて、( )に当てはまる言葉を、下の□からえらんで、かき入れなさい。

①方位じしんのはりは、(北)と(南)をさして止まる。はりの色のついた方が(北)をさす。

②調べる物の方向を向き、(方位じしん)を回して、(はり)の色のついた方に、(北)の文字を合わせる。

その後で、調べる物の方位を読みとる。

北	西	南	東	左	右	方位じしん	はり
地面	太陽						

年 組 名前

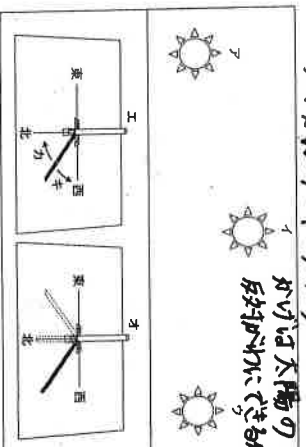
③太陽とかげの動きについて、次の問いに答えなさい。

①ある時ぐくに、エのほろのかげが、下の図のようにできています。このとき、すべんにある木のほうのかげは、どのようにできていますか、下の図にかき入れなさい。

②①のとき、太陽は、ア〜カのどのうちにありますか。(ア)

③①のときから時間がたつと、エのほろのかげは、カと木のどちらに動きますか。また、そう考えた理由も答えなさい。

かげの動き (カ)  
理由 (太陽は、ア〜カのうちに動き、反対側にできていく)

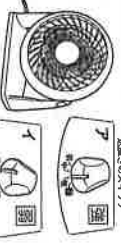


理 6

# 7 風やゴムのはたらきについて調べよう

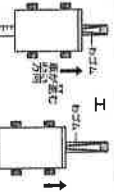
①風やゴムのはたらきについて調べました。

②右の図のようにして、送風機で車に風を当てて、車を動かしたとき、速くまで動くのは、アとイのどちらですか。(ア)



③風のはたらきについて、( )に当てはまる言葉をかき入れなさい。  
物を動かすはたらきは、風が(強)くなるほど、(大)になります。

④右の図のようにして、わゴムのはし方をかえて同じ車を動かしたとき、速くまで動くのは、ウとエのどちらですか。(エ)



⑤ゴムのはたらきについて、( )に当てはまる言葉をかき入れなさい。  
物を動かすはたらきは、ゴムを(長)く伸ばすと、(大)になります。

(大) (長)

年 組 名前

⑥風やゴムのはたらきを調べるときに、気をつけることについて、正しいものを2つえらんで、( )に○をかき入れなさい。

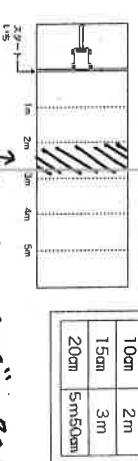
ア(○) 風の強さをかえて、車の動き方を調べるときには、送風機を動かさないようにする。

イ( ) 風の強さをかえて、車の動き方を調べるときには、送風機より、うちわを使ったほうがよい。

ウ( ) わゴムのはし方をかえて、車の動き方を調べるときには、どちらのわゴムの大きさをかえてもよい。

エ(○) わゴムは、のほしすぎると切れることがあるので、のほしすぎないようにする。

⑦ゴムのはたらきを調べたところ、右のようになり、わゴムを13cmのばして車を走らせたとき、車はどのあたりに止まるでしょうか、下の図で、車が止まると思われる部分を塗りましょう。

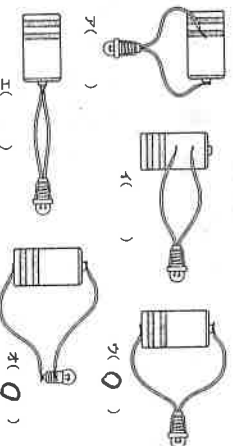


ゴムのはたらき調べ	11月4日 木	調べた
(ひ)か(け)か		き(き)
ゴムの	10cm	2m
のばし方	15cm	3m
	20cm	5m

# 8 明かりをつけよう

①かん電池に豆電球をつないで、明かりをつけました。

②ア〜オのなかで、明かりのつくつなぎ方を2つえらんで、( )に○をかき入れなさい。



③次の物で、電気を通すところには○、通さないところには×を、カーの( )にかき入れなさい。



④③のことから、どんな物が電気を通すといえますか。(金)

年 組 名前

⑤かん電池や豆電球を使って調べるときに、気をつけることについて、正しいものを2つえらんで、( )に○をかき入れなさい。

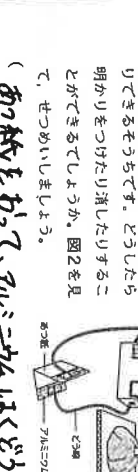
ア( ) かん電池は、いつつないだままにしておく。

イ(○) かん電池と豆電球だけをつないではいけません。

ウ(○) きけんのなかで、せつたいに、豆電球をコンセントにさしてははいけません。

エ( ) 使えなくなったかん電池は、どこにすててもよい。

⑥次の問いに答えなさい。  
①図1のように、豆電球をつなぎました。その理由として考えられることを、2つかきなさい。  
(豆電球が熱くなる) (豆電球が光る)  
②図2は、明かりをつけたり消したりできるそうちです。どうしたら明かりをつけたり消したりできるのでしょうか。図2を見てください、せつめいしましょう。



(スイッチを動かして、電池と豆電球を繋ぐと消える)

理 8

9 じしゃくにつけよう

- ① じしゃくにつけて調べました。  
 ① じしゃくにつく物には○、つかない物には×を、ア～エの( )に、かき入れなさい。
- ア(○) イ(×) ウ(○) エ(×)
- アは二つははく  
 ゼムカサツ(釘)  
 鋼のくさ  
 平玉(じり)
- ② じしゃくにつけて、オ、カに当てはまる言葉を、( )にかき入れなさい。

じしゃくは、(オ鉄)でできていてある物を引きつけます。じしゃくの、オを強く引きつける部分(はしの部分)を、(カ極)といいます。

③ 2本のじしゃくを使って、はしどろしどろのせいろつを調べました。  
 ・ちがうしるしのはしどろしを近づけると、どうなりますか。  
 (引き合う)  
 ・同じしるしのはしどろしを近づけると、どうなりますか。(しりぞけ合う)

年 組 名前

- ④ 右の図のように、時計皿に強いじしゃくを置いて、自由に動くようにしておくと、N極は、どちらの方向(方位)をさして止まりますか。(北)
- ② 下の図のなかで、じしゃくを近づけてはいけない物を2つえらんで、ア～エの( )に、×をかき入れなさい。

ア( ) イ(×) ウ(×) エ( )

③ アのくさぎをじしゃくからはなしても、イのくさぎは、アのくさぎに近づけたままです。  
 ① アのくさぎを、小さい鉄のくさぎに近づけると、小さいくさぎはどうなりますか。  
 (引きつけられる)  
 ② ①のことから、アのくさぎは、どんなはたらきをもっているといえますか。  
 (鉄をひきつけるはたらき)

10 物の重さをくらべよう

- ① 物のおき方や形をかえて、重さを調べました。  
 物の重さをくらべました。  
 ① アと重さが同じものには○、ちがうものには×を、イ～カの( )に、かき入れなさい。

ア(○) イ(○) ウ(○) エ(○)

イ たてにおく、  
 エ 細かく分ける、  
 ウ まるめる、  
 カ 半分に分けて、  
 カた方をのせる、

② 物の重さについて、( )に当てはまる言葉をかき入れなさい。  
 ( X )

物によっては、重さはちがいます。物の重さをくらべるには、(体せき)を同じにして、調べるひつようがあります。

年 組 名前

- ② 物の重さのはかり方について、答えなさい。  
 ① 台ばかりや電子てんびんの使い方について、( )に当てはまる言葉をかき入れなさい。
- ねんじの重さをはかるときには、台ばかりや電子てんびんを、(水平)などところにおく。台の上には(紙)をしいた後、ねんじを(しりぞ)にのせて、目もりや数字を正面から読む。
- ② 台ばかりで、ねんじの重さをはかったところ、右の写真のようにになりました。このときの重さを読みとって、( )にかき入れなさい。 900 g
- 

- ③ 物の重さについて、ア～エから正しいものを2つえらんで、( )に○をかき入れなさい。  
 ア(○) 人の体重は、立ったときでもすわったときでも、かわらない。  
 イ( ) しおとささうは、体積が同じであれば、重さも同じである。  
 ウ(○) 同じ形と同じ大きさの鉄と木とは、重さがちがう。  
 エ( ) アルミニウムはくをまるめると、はじめの重さよりも重くなる。

第1回 社会 社1

## わたしたちのくらし

(日常生活)

① シュートを観て、本場ことばを口から出さず!

試合を観る人は、テレビで観るよりも、本場の試合を観る方が面白い。本場の試合を観ると、選手たちの活躍や試合の雰囲気を味わうことができます。

- わたしたちのくらしに、**品物の産地**も書いている。
  - 品物**は**(いろい)**ごとに分かれている。
  - お客様をまたませないように、**(レジ)**がたくさんある。
  - 品物にわからないように**(教)**をたしかめている。
  - 売り場から見えないところは、**(魚)**や肉を切ったり、おそうじのりつけをしたりしている人もいます。
- レジ・産地・数・魚・しゆりい

第2回 社会 社2

## 工場の仕事

① シュートを観て、本場ことばを口から出さず!

工場では、機械を使って大量の品物を作ります。また、品質管理も厳格に行われています。

- ① 工場の仕事の様子について
- ② **(原料)**に、地元のものは使われています。
- ③ **(原料)**は、海外から運ばれてきます。
- ④ 工場から運ばれた品物は、店舗で販売されます。

第3回 社会 社3

## くらしを守る

(防災)

① シュートを観て、本場ことばを口から出さず!

火事や地震などの災害発生時には、消防や防災機関が迅速に対応します。

- 地震の発生を知らせるために、**(ラジオ)**を使っています。
  - 道にまよった人にも**(道案内)**をしたり、緊急連絡を助けていたりします。
  - (交通)**をスムーズにするために、交通整理をしています。
  - 交通整理がスムーズになると、**(渋滞)**が減ります。
  - 交通整理がスムーズになると、**(渋滞)**が減ります。
- 道案内・渋滞の解消・パトロール・交通整理

第4回 社会 社4

## くらしを守る

(防災)

① シュートを観て、本場ことばを口から出さず!

火事や地震などの災害発生時には、消防や防災機関が迅速に対応します。

- 火事にそなえて、消火やけいけいの**(くん)**をしています。
  - 火事から、消防自動車や消防隊員が**(点検)**をしています。
  - 24時間いつでも応対できるように、**(交代)**をしています。
  - 地震の発生に、ひびやけいけいの**(指)**をしています。
- 点検・交代・指

第5回 社会 社5

## 市の様子をつりかわり

① シュートを観て、本場ことばを口から出さず!

市役所では、市民の生活や市の様子をつりかわり、行政サービスを提供しています。

- ① 市役所では、市民の生活や市の様子をつりかわり、行政サービスを提供しています。
- ② 市役所では、市民の生活や市の様子をつりかわり、行政サービスを提供しています。
- ③ 市役所では、市民の生活や市の様子をつりかわり、行政サービスを提供しています。

第6回 社会 社6

## 昔の道具

① シュートを観て、本場ことばを口から出さず!

昔の道具は、現代の道具と比べて、手作業で行われることが多く、使い方も異なります。

- 昔のせんたくは、**(板)**を使って、1まいずつです。
  - 昔は薪の薪かきで**(火)**を使っていたが、今は電熱を使っています。
  - 今は電熱の薪かきで**(火)**を使っていますが、昔は**(かま)**で薪かきをしていました。
  - くらしのつりかわりには、道具**(バ)**も関係しています。
- 火・せんたく板・バ